



かたの 社協だより

ふれあい

にじ丸ちゃん

第 123 号
 [編集と発行]
 社会福祉法人
交野市社会福祉協議会
 〒576-0034
 交野市天野が原町5-5-1
 ☎ 072-895-1185
 FAX 072-895-1192
 ✉ nijimaru@katano-shakyo.com
 ホームページ <http://katano-shakyo.com/>

平成26年10月1日～平成27年3月31日

交野市生活困窮者自立相談 支援モデル事業を開始

「生活困窮者自立相談支援モデル事業」とは、経済的な問題や心身の問題、子供や家庭の問題で悩んでいたり困っている人が自立した生活を送れるように相談や支援をする事業です。

「なかなか仕事が見つからない」「家賃を払えず家を出なければいけない」「家族が引きこもっていたり、近所の人と交流がない」など、生活の様々な面で困っている人の相談をお受けします。

- ◎生活困窮者を早期に把握、早期に支援
 - ◎生活困窮者の抱える課題を評価・分析し、ニーズを把握
 - ◎ニーズに応じた支援が行われるよう自立支援計画を作成
 - ◎地域ネットワークの強化
- などの地域づくりをおこないます。

【支援対象者】

交野市内にお住まいで、現在、経済的に困っていて、最低限度の生活を送ることが難しくなりそうな人で、本モデル事業による支援が必要だと認められる人が対象です。お近くの民生委員さんや社協窓口にお気軽に声を掛けてください。（生活保護受給者は本事業の対象となりません）

新事業担当職員紹介

どうすれば良いかみんな
一緒に考えましょう。
お気軽にご相談ください。

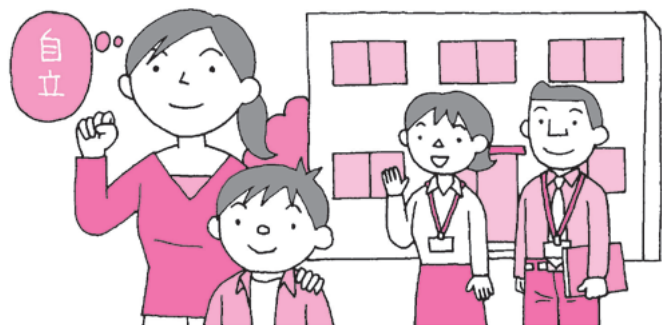


寺嶋 幸司

一緒に、ひとつずつ解決していきましょう。



小野田 和



もくじ

- ◆災害ボランティアセンター P2
岩船小学校区福祉委員会・倉治地区で出前講座を開催
- ◆平成25年度貸借対照表及び財産目録 P3
- ◆赤い羽根共同募金 P4
2014「じぶんのまちを良くするしくみ」を目指して
- ◆保健師だより「認知症②」 P5
認知症の人の気持ちを理解する
- ◆市民フォーラムを開催しました P6
- ◆社会福祉施設地域貢献連絡会 会員施設紹介 P7
ボランティアグループ紹介／善意銀行
- ◆第23回 健康福祉フェスティバル P8
今年は11月9日（日）に ゆうゆうセンターで開催

ご存じですか？ 災害ボランティアセンター

岩船小学校区福祉委員会



▲予定を上回る参加で、大盛況でした。



▲全員で防災食を試食してみました。水を入れるだけで簡単に、おいしく食べられました。

岩船小学校区福祉委員会・倉治地区で出前講座を開催

※出前講座とは、社協職員による出張講座のことです。

7月26日(土)に岩船小学校区福祉委員会、8月24日(日)倉治地区で、災害ボランティアセンターの出前講座を開催しました。講座では、災害ボランティアセンターの説明や、地域に求められる役割などを学びました。

災害時は、住民同士の助け合いが非常に重要です。そのためには、日頃からの地域福祉活動や防災訓練等を通して「顔の見える関係づくりが大切です」というお話には参加者の方々も熱心に耳を傾けられていました。防災食の試食体験では、皆さん興味津々でした。

倉治地区



▲各役割ごとの課題についてわかち合いました。



▲防災訓練の役割ごとに分かれての話し合いの様子。

災害ボランティアセンターとは

災害が発生すると、被災地(者)を支援するためにボランティアが大勢やってきます。そのボランティアと被災地(者)をつなげ、復興のため円滑にボランティア活動ができるように支援する拠点のことです。

日頃から地域福祉活動を展開している社協を中心とした設置・運営が期待されています。



近年では、地震だけでなく水害など被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地に立ち上げられ運営されています。

● 平成25年度貸借対照表及び財産目録 ●

社会福祉法に基づき平成25年度交野市社会福祉協議会の一般会計決算の貸借対照表及び財産目録を掲載します。

なお、社協だよりふれあい第122号(平成26年8月発行)の3ページに平成25年度事業報告及び決算報告を掲載しております。

■ 貸借対照表 (単位：円)

I 資産の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	101,107,801	112,191,106	△11,083,305
現金	100,000	80,000	20,000
預貯金	92,014,988	93,998,471	△1,983,483
未収金	7,020,770	17,237,758	△10,216,988
立替金	28,923	719,006	△690,083
前払金	0	72,481	△72,481
仮払金	1,943,120	83,390	1,859,730
固定資産	135,602,152	134,657,190	944,962
基本財産	1,000,000	1,000,000	0
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0
その他の固定資産	134,602,152	133,657,190	944,962
車輛運搬具	2,726,742	3,508,131	△781,389
器具及び備品	1,571,870	1,547,415	24,455
退職積立預金	3,745,285	2,044,759	1,700,526
運用財産積立預金	845,589	845,379	210
福祉基金積立預金	95,712,666	95,711,506	1,160
災害対策基金積立預金	30,000,000	30,000,000	0
資産の部合計	236,709,953	246,848,296	△10,138,343

(脚注)

1. 減価償却費の累計額 ……6,974,675円

(注記)

1. 社会福祉法人会計基準によっている

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法 定額法



II 負債の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動負債	25,165,694	40,394,708	△15,229,014
未払金	15,390,337	24,417,107	△9,026,770
未返還金	2,509,051	7,618,700	△5,109,649
預り金	2,768,619	4,392,966	△1,624,347
前受金	4,477,337	3,887,396	589,941
仮受金	13,210	78,539	△65,329
その他の流動負債	7,140	0	7,140
固定負債	3,327,930	2,044,270	1,283,660
退職給与引当金	3,327,930	2,044,270	1,283,660
負債の部合計	28,493,624	42,438,978	△13,945,354

III 純資産の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減
基本金	1,000,000	1,000,000	0
基金	125,712,666	125,711,506	1,160
福祉基金	95,712,666	95,711,506	1,160
災害対策基金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	1,048,490	1,439,895	△391,405
国庫補助金等特別積立金	1,048,490	1,439,895	△391,405
その他の積立金	846,604	845,868	736
運用財産積立金	845,589	845,379	210
退職積立金	1,015	489	526
次期繰越活動収支差額	79,608,569	75,412,049	4,196,520
次期繰越活動収支差額	79,608,569	75,412,049	4,196,520
(うち当期活動収支差額)	4,197,256	△567,221	4,764,477
純資産の部合計	208,216,329	204,409,318	3,807,011

負債及び純資産の部合計	236,709,953	246,848,296	△10,138,343
--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

■ 財産目録 (単位：円)

I 資産の部		資産・負債の明細	金 額
① 流動資産		現金 [現金手許有高]	100,000
		預貯金	92,014,988
		未収金	7,020,770
		立替金	28,923
		仮払金	1,943,120
		流動資産 合計	101,107,801
② 固定資産	(1) 基本財産		
		基本財産 合計	1,000,000
	(2) その他の固定資産		
		その他の固定資産 合計	134,602,152
	固定資産 合計	135,602,152	
	資産 合計	236,709,953	

II 負債の部		資産・負債の明細	金 額
① 流動負債		未払金	15,390,337
		未返還金	2,509,051
		預り金	2,768,619
		前受金	4,477,337
		仮受金	13,210
		その他の流動負債	7,140
	流動負債 合計	25,165,694	
② 固定負債		退職給与引当金	3,327,930
		固定負債 合計	3,327,930
	負債 合計	28,493,624	
	差引純資産	208,216,329	

赤い羽根
共同募金

街頭や
イベント会場
での募金活動

共同募金・
募金活動

学校での
学校募金

市の施設・
市内施設などに
募金箱を設置

記念バッジ・
カード購入募金

区長会を
通じての
戸別募金

2014

じぶんのまちを
良くするしくみ
を目指して

今年も全国一斉に
10月1日から
共同募金運動が
スタート
しています

今年も駅前やスーパーなどでの街頭募金や、戸別募金、学校募金などを実施しています。毎年皆さんからの温かい善意の募金をいただき、本当にありがとうございます。

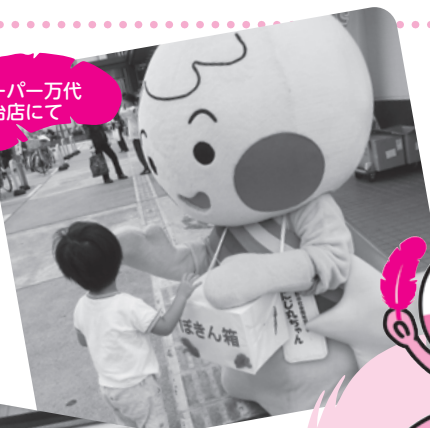
また、12月1日からは地域歳末たすけあい募金運動が、共同募金の一環として全国一斉に行われます。地域で生きる共同募金を目指して、交野市の地域福祉活動を応援できるように運動を展開しております。ご理解・ご協力をお願いします。

皆さんからいただいた募金は、いったん大阪府共同募金会に集められ、地域配分金として配分を受け、校区福祉委員・福祉団体・障がい者団体の活動支援・災害ボランティア研修などの事業に役立てられています。たとえば、障がい者と学生との交流会や、地域防災訓練や防災グッズ等に当てられ、地域福祉活動に役立てられています。

街頭募金
の風景

スーパー万代
倉治店にて

ゆうゆうセンター
にて



星田駅にて

交野市駅にて

河内磐船駅にて



保健師だより ～認知症②～

認知症の人の気持ちを理解する

「認知症の本人には自覚がない」のでしょうか

認知症の症状に、最初に気づくのは本人です。もの忘れによる失敗や、今まで苦もなくやっていた家事や仕事があまくいなくなる等々のことが徐々に多くなり、何となくおかしいと感じ始めます。

とくに、認知症特有の「言われても思い出せないもの忘れ」が重なると、多くの人は何かが起こっているという不安を感じ始めます。

認知症になったのではないかと、という不安は、健康な人の想像を絶するものでしょう。認知症の人は何もわからないのではなく、**誰よりも一番心配なのも、苦しいのも、悲しいのも本人です。**



「私は忘れていない！」の言葉の意味は

現実には、少なからぬ認知症の人が、「私はもの忘れなんかしていない」「病院なんかに行く必要はない」と言い張り、家族を困らせています。早く診断をし、はっきりとした見通しを持って生活したい、本人を支えていきたいと願う家族にとって、本人のこうしたかたくなな否認は大きな困惑の元になります。しかし、こういう人でも、他の認知症の人のもの忘れが尋常でないということはすぐにわかります。つまり、「私は忘れてなんかいない」という主張は、「私が認知症だなんて！」というやり場のない怒りや悲しみや不安から、自分の心を守るための自衛反応なのです。



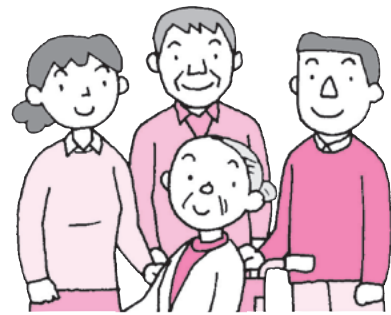
周囲の人が「認知症という病気になった人」の本当のこころを理解することは容易ではありませんが、**認知症の人の隠された悲しみの表現**であることを知っておくことは大切です。

こころのバリアフリーを

足の不自由な人は、杖や車いすなどの道具を使って自分の力で動こうとします。駅にはエレベーターの設置などバリアフリー化が進み、乗り降りがしやすくなってきています。また手助けのいるときには援助を頼みます。

しかし、認知症の人は自分の障害を補う「杖」の使い方を覚えることができません。「杖」のつもりでメモを書いてもうまく思い出せず、なんのことかわからなくなります。認知症の人への援助には障害を理解し、さりげなく援助できる「人間杖」が必要です。

交通機関や店など、まちのあらゆるところに、温かく見守り適切な援助をしてくれる人がいれば外出もでき、自分でやれることもずいぶん増えるでしょう。こころのバリアフリーの地域社会をつくるのが「**認知症サポーター**」（6ページに説明あり）の役割です。



かかわる人の心がまえ

「認知症の問題は、介護問題だ」と考えるのをやめましょう。だれでも自分や家族が認知症になる可能性があります。認知症という病気のことを理解したうえで、自分だったらどう生き抜くかということを考えなければ、認知症の人の支援は難しいのです。

健康な人の心情がさまざまであると同じように、認知症の人の心情もさまざまです。「認知症の人」がいるのではなく、友達のAさんが認知症という病気になっただけです。友人としてすべきことは、認知症の障害を補いながら、今までどおり友達のAさんと付き合い続けることです。たまたま駅でまごまごしていたBさんは、認知症のために自動改札が通れないらしい、だったら、ちょっと手助けをして改札を通る手伝いをすればいい。**さりげなく、自然に、それが一番の援助です。**



地域包括支援センターコーナー

～高齢者の皆様が住み慣れた地域でいきいきと生活が出来るように支援させていただきます～



▲市民フォーラム

ゆうゆうセンターで 市民フォーラムを 開催しました



8月23日「交野市市民フォーラム」を開催し、325人の方が参加されました。

松本診療所（ものわすれクリニック）院長の松本一生先生に「喜怒哀楽でわかる認知症の人のこころ」認知症の人を介護している家族、ケアの支援者に向けて」というテーマでご講演いただきました。

また、「交野市における相談窓口について」というテーマで、交野市地域包括支援センターから、「交野市地域包括支援センターの役割」および社会資源マップ「あなたの身近な医療と介護の相談窓口」発行について情報提供を行いました。併せて、交野市福祉部から、「交野市避難行動要支援者支援事業（愛称：おりひめ支え愛プロジェクト）」について説明していただきました。

その後引き続き、医療と介護の専門職を対象とした「第8回交野市医療介護連携会」を開催し、104人の方が参加されました。高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して過ごせる地域づくりの



▲社会資源マップ
「あなたの身近な医療と介護の相談窓口」

一端を担えるよう、今後も取り組んでいきたいと考えています。社会資源マップ「あなたの身近な医療と介護の相談窓口」をご希望の方は、交野市地域包括支援センターまでご連絡ください。



▲第8回交野市医療介護連携会

認知症サポーターとは…

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」が、認知症サポーターです。

社会福祉協議会では、随時「認知症サポーター養成講座」を開催しております。開催予定については、社協にお問い合わせください。

研修のお知らせ

テーマ「認知症の早期発見予防」

〈講師〉交野市地域包括支援センター長 村上朱里

【とき】11月23日（日）午後1時30分～2時30分

【ところ】交野市星田8-6-7

軽費老人ホーム明星4階 星徳館

【費用】無料

【申し込み・問い合わせ】072-894-1798（明星）

〈担当〉重村

※当日は施設見学も行います。駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

社会福祉施設地域貢献連絡会
会員施設紹介

わかば保育園

住所 交野市私部1-22-1
電話 891-1824

昭和24年創立以来、保育士の和を大切にステキな笑顔いっぱい保育園を目指し、日々保育しています。現在、155人の園児が元気に通っています。

保育目標

- 一・思いやりのある心を育てる
- 一・健康な体をつくる

3歳児以上は、体育指導、キッドボックス、スイミングスクールにも通っています。地域の老人会の方々と世代間交流を通じて歌やおゆうぎを見てもらったり、一緒にフォークダンス、手あそびをしています。



住吉神社の秋まつりではそろいのハッピを着て、手作りのみこしをかっいで参加しています。保護者の方から信頼され、安心して働いてもらえる様、保育士一同協力してがんばっていききたいと思っています。

ボランティアグループ紹介

おはなしぐるーぷ
きらきら
KIRARA

倉治図書館主催の月2回の定例おはなし会と年2回のお楽しみ会に司書さんと一緒に参加し、親子・子ども達に絵本を読み語っています。また、毎秋には同図書館で「KIRARA」から「えほんのひろば」を開催しています。

えほんのひろばでは、500冊程の絵本の表紙を見せて展示し、絵本を身近に感じてもらうながらゆったりとした時間をすごしていただいています。子どもと大人、人と人として……良い絵本を読み合うことよって心に届くものを大切にしたいと願いながら、今年も10月24日〜26日に開催しました。読み合いから生まれ

**善意銀行へご寄付
ありがとうございました**

7月1日～9月30日まで

7月

- ◆私部西のH・Tさんから…9万円
- ◆(株)ビューティサロン モリワキさんから／5月19日開催モリワキ祭り収益金として…53,343円

9月

- ◆NISI歌謡教室さんから…23,716円

てくる心地よさを、子どもだけでなく大人の方にも伝える活動をこれからも続けたいと思っています。





—今年は11月9日(日)に—

第23回 健康福祉フェスティバル

ゆうゆうセンターで開催

交野市健康福祉フェスティバル委員会では、今年も「健康福祉都市かたの」の宣言の趣旨を踏まえ、**11月9日(日) ゆうゆうセンター**で「交野市健康福祉フェスティバル」を開催します。

今年も健康と福祉の関係団体や施設の関係者やボランティア団体が、工夫を凝らした楽しいコーナーをたくさんご用意いたしましたので、ぜひお越しください。社会福祉協議会や地域包括支援センター、ボランティアセンターの職員も参加して、盛り上げていきます。

社協ブースのご案内

展示活用室1・2

★校区福祉委員会コーナー

- ①クリアファイルの絵付け
- ②各校区活動内容チラシ配布
- ③校区活動紹介パネル展示

★社協・包括事業活動紹介パネル展示

- ★クイズラリー
- ★休憩コーナー

参加賞もあるよ!

にじ丸ちゃんも大活躍!



〈昨年の催し風景〉

運動療法室

★高齢者の疑似体験コーナー

～高齢者の身体を体験して、その心を学ぼう～

〈在宅介護支援センター(ランチ)連絡会〉

10:30 ~ 14:30

★にじ丸ちゃんと写真を撮ろうコーナー

ふれあい広場ステージ

★赤い羽根の共同募金によるオンステージ

～にじ丸ちゃんと「グループホームきさべ」

スタッフによるサザエさん体操～

※雨天の場合は展示活用室1・2に移動して行います。

★その他オンステージあり

※雨天の場合は中止となります。

11:00 ~ 14:30

駐輪場横
JR線沿い



雨のときは、共同募金スタッフが色々なところで待っています。